



学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 津田 智康

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/>

めざす学校像＜安心して過ごせる学校＞『今日が楽しく、明日が待たれる学校』

加小っ子だより

令和8年1月21日 No.17

大寒の時期です

寒波が幾度となくおとずれて寒い日が続いていますが、子どもたちは休み時間に縄跳びに挑戦するなど元気に過ごしています。日も徐々に長くなり春まではあと少しです。登下校する姿を見ているとポケットに手を入れて歩く姿もちらほらあります。安全面を考えて手袋を準備していただき、ポケットに手を入れないようにご指導願います。



避難訓練を実施

1月16日（金）事前連絡なしの避難訓練を実施しました。子どもたちは突然の放送にも落ちついて対応し、スムーズに行動ができました。今回で3回目となりますが、集合し全員が避難したことを確認するまでの時間は一番早くできました。災害はいつ起こるかわかりません。万一、実際に起きた時も今回のように冷静に行動してほしいです。ご家庭におかれましても、あらゆる機会に災害が起こったらどのようにすればいいかを話題にさせていただきますと幸いです。



お茶のおはなし会(3年生)

1月15日（木）5限目に鈴鹿市農林水産課の方や日本茶シニア・アドバイザーの方の協力で3年生に実施していただきました。お茶はどのような気候で育ちやすいかや元々お茶はどのように使われていたのかといった歴史についてプリントを使いわかりやすく教えていただきました。また、紅茶やウーロン茶、緑茶はすべて同じものであることも知ることができました。

最後には、おいしいお茶の入れ方を学び、鈴鹿あられと一緒においしくいただきました。



「昔のあそび」を体験(1年生)

地域やボランティアの保護者の方の協力で1年生が様々な昔の遊びを体験しました。

竹馬では、支えていただきながら前へ体重を乗せて挑戦していました。けん玉やコマも最初はなかなかうまくいかなかったのですが、丁寧に教えていただきできるようになって喜ぶ姿もありました。そのほか、お手玉、福笑い、カルタ、だるま落としなど多くの遊びに触れることができました。子どもたちからも「楽しかった」「教えてもらってできるようになった」といった感想があり、最後には、竹トンボのプレゼントもいただきました。



SNS を正しく使うことができますか？

寒い日が続く、家などで過ごす時間が長く「SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）」に触れることも増えるかもしれません。SNSはうまく利用すれば便利なものですが、危険もあることをしっかりと理解しておいてください。加佐登小学校の保健室にも「SNSを通じた事件・犯罪から身を守るために」と注意点を掲示してありますので、その内容をいくつか選んでお知らせします。

「SNSにはどのようなものがあるの？」

Instagram、X（旧ツイッター）、TikTok、LINEなど

「SNSにアップした画像には、どのような危険があるのかな？」

- ・学校の門の写真から、学校名がわかる
- ・顔を隠していても、体操服などから学校名がわかってしまう。
- ・背景やガラスに映った画像から、場所が特定されてしまう
- ・手のひらの写真から、指紋がぬきとられてしまう

「SNSを通じて実際に起こったトラブルにはどのようなものがあるのかな？」

- ・例1 好きなアーティストと一緒に映っている人物をメールで知り合った人の写真だと信じて、DMと自分の写真をその知り合いに送り、おどされる。
- ・例2 「家出をしたい」とSNSなどに投稿して、最初は相談に乗ってもらい、優しい言葉で「家において」とさそわれ行方不明になる。

→どうしたら、被害にあわなかったか

- ・会ったことのない人に相談しない。ネットやSNSで知り合った人を簡単に信用しない。
- ・個人情報のわかるものをのせない。
- ・ほかの人（友だちなど）の個人情報にも気をつける。

もし、トラブル・被害にあったら信用できる大人に必ず相談しましょう！